

5年チャレンジ学習①

しらべてみたい！

やってみみたい！

できるようにしたい！



こんなふうに思えたことに**チャレンジ**！

授業ででてきた「もっと調べたい。もっとできるようにしたい。」は、みんなが成長できるポイントです。そのままにしていたらもったいない！

取り組み方

家庭学習の時間の目安

5年生 50分

6年生 60分

学習内容の決定

どんなことを勉強するのか決める。

ノートに書くこと

日付 (○月△日 □曜日)

めあて (例) ～～をできるようにしよう。

～～について調べよう。

問題 or 調べ学習

問題を解いたときは、必ず丸付けと直しまで行います。

まとめ or 振り返り

「何が分かったのか。」「どのように感じたのか。」「何ができるようになったのか。」または、「次はどんなことを勉強したいと思ったのか。」「何が苦手なのか。」など自分の学びを分析します。

チャレンジ学習を振り返ります。

学習内容の例

<ノート>

- ・授業内容や返されたテストの問題を解く。
- ・日記や読書感想文を書く。
- ・漢字ドリルを見て、苦手な漢字を書く。
- ・これから学習する内容を教科書で確認して、予習する。
- ・星座の動きを観察して、記録する。
- ・新聞やニュースを見て、考えたことを書く。
- ・磐田市や福田について調べる。

<電子端末>

- ・eライブラリ
- ・プログラミング学習
- ・タイピング練習
- ・調べ学習

<活動>

- ・縄跳びの技に挑戦する。
- ・リコーダーや鍵盤ハーモニカの練習をする。
- ・算数で習った図形をかいたり、作ってみたりする。
- ・普段やらない手伝いをする
- ・家庭科で学んだことを生かして夕飯を作る。

※取り組んだチャレンジ学習はすべてノートにまとめましょう。